



ヘアーキャッチャー 取扱説明書

機能

浴槽・プール・池・水槽等のお湯又は水を循環する際に、糸屑・髪・木の葉・ゴミをポンプ手前で捕捉する除塵器です。

取付場所

ポンプ手前の直近で蓋を上向きにした姿勢で取り付けして下さい。

定期的な清掃が必要です。人の出入りの容易な場所で、排水の出来る所を選んで下さい。

施工方法

(a) 接続方法:SHCS 32・40・50はねじ込み式と5Kフランジです。

SHCS 65・65Fs・80・100／125／150／200は、JIS 10Kフランジです。

(b) 入口側・出口側の出来る限り近い位置に同口径以上の仕切弁を設けて下さい。

(c) 管路の急遮断及びポンプ停止時に水撃(ウォーターハンマー)の発生が予測される場合は、必ずヘアーキャッチャー本体に作用しない様に対策して下さい。

使用条件

●最高使用圧力:3kgf/cm²

●最高使用温度:60℃

使用方法

(a) 呼び水

○浴槽・プール等の水面がヘアーキャッチャーより高い場合、エアバルブを開くと本体内部の空気が排出された後、満水になります。

○水面が低い場合:蓋を外し満水になる迄補給して下さい。

(b) 締切り運転の注意

入口側バルブを必ず全開にしてポンプを運転して下さい。入口側の締切り運転を行うと本体内部が真空状態となり、破損する場合があります。

(c) 蓋の取外し

○ポンプ停止後、入口側・出口側のバルブを閉じエアバルブを開いて下さい。

○締付ボルトを緩め、取手を持ち取外して下さい。

○MMA型 透明蓋タイプの製品には、取手はありません。蓋に吸着解除ボルトがありますので必要に応じご使用下さい。

・右回転でネジ込む方向に廻すと蓋が持ち上がります。

・蓋をセットする場合は、必ず左回転でボルトの先端が出ていない事を確認して下さい。

・透明蓋は樹脂製です。落下等の衝撃でヒビが入る可能性がありますので定期的に目視点検を行って下さい。

(d) 蓋の取付け

○締付ボルトを片締めしない様に締め付けて下さい。

○SHCS 100・125／150・200の締付けハンドルは、アイナットです。

手締めの後、長さ20～30cm位でφ25以下のパイプ又は棒状の物を差込み、軽く増し締めを行って下さい。

内部バスケットの清掃 : バスケットにゴミが溜まりますので、定期的に清掃が必要です。

